

ID	概要	対処方法
ACV_W_1001	処理ステップがキャンセルされました。[ステップ:%0][理由:%1]	
ACV_E_1002	処理ステップでエラーが発生しました。[ステップ:%0]	
ACV_E_1003	処理ステップ内の特定データフローでエラーが発生しました。[ステップ:%0][データフロー:%1]	
ACV_E_1011	イベントログ翻訳の前処理で予期せぬエラーが発生しました。[対象サーバ:%0]	
ACV_E_1012	旧バージョンのログ変換タスクからのデータ移行でエラーが発生しました。	
ACV_W_2029	ディスク使用量がしきい値を超えました。空き容量を確保してください。[出力先:%0][警告のしきい値:%1MB]	以下の対応を行って下さい。「監査ログファイルが出力されているドライブの空き容量を確保する」[対象サーバのタスクを実行しログを収集する]
ACV_E_2030	ディスク使用量がしきい値を超えました。監査を停止します。[出力先:%0][エラーのしきい値:%1MB]	以下の対応を行った後、対象サーバの編集画面で「トレースの再開」を行って下さい。「監査ログファイルが出力されているドライブの空き容量を確保する」[対象サーバのタスクを実行しログを収集する]
ACV_E_2031	SSHのコマンドが実行できませんでした。[理由:%0][サーバ:%1][ユーザー:%2][ポート:%3]	
ACV_E_2032	SSHによるパラメタの取得に失敗しました。[サーバ:%0][ユーザー:%1][ポート:%2]	
ACV_E_2033	対向の環境が、想定している状態ではありません。[理由:%0]	
ACV_E_2034	フィルタが作成できませんでした。[パス:%0]	
ACV_E_4001	Audit/NoAudit設定に失敗しました。	
ACV_E_4002	対象ファイルの読み込みに失敗しました。	
ACV_E_4003	データベースの接続に失敗しました。	マネージャーサーバから対象サーバ上のOracleインスタンスに接続できることを確認して下さい。
ACV_E_4004	Audit情報の取得に失敗しました。	
ACV_E_4005	データベースのログインに失敗しました。	
ACV_E_4006	データベースに接続しているユーザーの権限が不足しています。[不足している権限:%0]	対象サーバ上のOracleへ接続する際のOracleユーザーアカウントに必要な権限を追加して下さい。
ACV_E_4007	%0データベースの監査設定に失敗しました。	
ACV_E_4008	データベース接続インスタンスの作成に失敗しました。	Oracle Client が正しくインストールされていることを確認して下さい。
ACV_E_4010	データベースの接続解除に失敗しました。	
ACV_E_4011	トランザクションの開始に失敗しました。	
ACV_E_4012	トランザクションのコミットに失敗しました。	
ACV_E_4013	トランザクションのロールバックに失敗しました。	
ACV_E_4014	PDBの一覧取得に失敗しました。	
ACV_E_4015	コンテナデータベースの設定がありません。	
ACV_E_4016	対象のOracleインスタンスは、コンテナデータベースではありません。	
ACV_E_4017	ルートコンテナ(CDB\$ROOT)が対象サーバ追加されていません。	
ACV_E_4018	収集タイプがルートコンテナ(CDB\$ROOT)と一致していません。	
ACV_E_4024	ディレクトリの作成に失敗しました。	設定したユーザーとプロトコルで、対象サーバ上にフォルダを作成できることを確認して下さい。
ACV_E_4026	トレースファイル出力先フォルダの権限確認に失敗しました。	
ACV_E_4027	指定されたトレースファイル出力先フォルダとトレースログ取得パスが一致しません。[トレースログ出力先パス:%0] [FTPで取得するトレースログ出力先パス:%1]	
ACV_E_4028	Oracleユーザー権限が不足しています。	
ACV_E_4029	一部のDBでOracleユーザー権限が不足しています。[権限が不足したDB:%0][不足している権限:%1]	対象サーバ上のOracleへ接続するために使用しているOracleユーザーアカウントに必要な権限を追加して下さい。
ACV_E_4101	ログ収集に失敗しました。	
ACV_E_4222	監査設定を更新中にエラーが発生しました。	
ACV_E_4223	監査設定を更新中に一部のデータベースでエラーが発生しました。	
ACV_E_4224	監査を停止できませんでした。[種別:%0]	
ACV_E_4225	監査設定を削除中にエラーが発生しました。	
ACV_E_4226	監査設定を削除中に一部のデータベースでエラーが発生しました。	
ACV_E_4227	監査設定を更新中にエラーが発生しました。	ルートコンテナの対象サーバ追加とOracleインスタンス再起動がまだであれば、プラガブルデータベースを対象サーバ追加する前に行ってください。
ACV_E_4228	一部またはすべてのゾーンに対して監査設定を適用できませんでした。[ゾーン名:%0]	
ACV_E_4229	スキーマに存在しないオブジェクトです。[スキーマ名:%0][オブジェクト名:%1]	
ACV_E_5001	サーバに接続できませんでした。URIの形式が正しくありません。サーバ:%0 URI:%1 プロトコル:%2	サーバ名やパスにURIに使用できない文字が含まれていないか確認してください。
ACV_E_5002	Invalid URI.	サーバ名やパスにURIに使用できない文字が含まれていないか確認して下さい。
ACV_W_5003	フォルダが作成できませんでした。[パス:%0]	対象サーバ登録時に設定したユーザーとプロトコルで、対象サーバ上にフォルダを作成できることを確認して下さい。
ACV_W_5004	ファイルを削除できませんでした。[パス:%0]	対象サーバ登録時に設定したユーザーとプロトコルで、対象サーバ上のファイルを削除できることを確認して下さい。
ACV_E_5006	サーバに接続できませんでした。[サーバ名:%0]	
ACV_E_5007	ファイルの一覧を取得できませんでした。フォルダ:%0 プロトコル:%1	対象サーバ登録時に設定したFTPユーザーアカウントで、対象サーバ上のファイル一覧を取得できることを確認して下さい。
ACV_E_5008	FTPサーバでフォルダ一覧を取得できませんでした。	対象サーバ登録時に設定したFTPユーザーアカウントで、対象サーバ上のフォルダ一覧を取得できることを確認して下さい。
ACV_E_5009	ディレクトリ名を変更できませんでした。変更前:%0 変更後:%1 プロトコル:%2	対象サーバ登録時に設定したFTPユーザーアカウントで、対象サーバ上のディレクトリ名を変更できることを確認して下さい。
ACV_E_5010	FTPサーバからファイルがダウンロードできませんでした。[ファイル名:%0]	対象サーバ登録時に設定したFTPユーザーアカウントで、対象サーバ上のファイルがダウンロードできることを確認して下さい。
ACV_E_5011	フォルダのサイズを取得できませんでした。フォルダ:%0 プロトコル:%1	対象サーバ登録時に設定したFTPユーザーアカウントで、対象サーバ上のファイルサイズが参照できることを確認して下さい。
ACV_E_5012	共有フォルダの存在が確認できませんでした。[サーバ名:%0][共有フォルダ:%1]	
ACV_E_5013	共有フォルダの情報を取得できませんでした。[サーバ名:%0]	
ACV_E_5014	総ファイルサイズの取得に失敗しました。[接続形式:%0][フォルダ:%1]	
ACV_E_5015	イベントログ出力先フォルダの情報を取得できませんでした。[出力先フォルダ:%0]	
ACV_E_5104	予期せぬエラーが発生しました。	
ACV_E_6002	アクセスログを書き込めませんでした。[ファイルパス:%0][一時ファイルパス:%1]	
ACV_E_6003	アクセスログをコミットできませんでした。[ファイルパス:%0][一時ファイルパス:%1]	
ACV_E_6004	アクセスログのロールバックができませんでした。[ファイルパス:%0][一時ファイルパス:%1]	
ACV_E_6005	アクセスログがコミットできませんでした。コミット先のファイルに書き込めません。[ファイルパス:%0]	
ACV_E_6006	アクセスログをZIPファイルに追加できませんでした。[ファイルパス:%0]	
ACV_E_6007	イベントログの翻訳処理でエラーが発生しました。(対象となるイベントログは回避しました。)[サーバ:%0][回避先:%1]	

ACV_E_6008	イベントログバックアップの自動削除が実行できませんでした。[バックアップ名:%0]	
ACV_E_6009	アクセスログログバックアップの自動削除が実行できませんでした。[バックアップ名:%0]	
ACV_E_6010	アクセスログが転送できませんでした。	
ACV_E_6011	処理対象フォルダーの空き容量が不足しているため、処理を中止します。[処理:%0][フォルダー:%1][空き容量:%2][エラーのしきい値:%3MB]	
ACV_W_6012	処理対象フォルダーの空き容量が少なくなっています。容量を確保してください。[処理:%0][フォルダー:%1][空き容量:%2][警告のしきい値:%3MB]	
ACV_E_6013	処理対象フォルダーの空き容量を取得できませんでした。処理を中止します。[処理:%0][フォルダー:%1]	
ACV_E_6014	DBインポート処理ができませんでした。	
ACV_W_6015	ファイルが転送できませんでした。[呼び出し元:%0]	
ACV_E_6016	イベントログを一時フォルダにバックアップできませんでした。[生ログパス:%0][バックアップ:%1][翻訳用バックアップ:%2]	
ACV_W_6017	他のプロセスによってロックされているため、バックアップ/翻訳処理の作業フォルダーへイベントログをコピーできませんでした。次のログ変換タスクで再試行します。[イベントログ:%0]	ログ収集タスクに時間がかかっているか、ログ収集タスクとログ変換タスクの処理開始時間が近いために、ファイルI/Oの競合が起きている可能性があります。通常は次のログ変換タスクで再試行するため、特別な対処は必要ありません。同様の警告が頻出する場合にはタスクの実行スケジュールの見直しなどを行ってください。{0}
ACV_E_6018	イベントログをバックアップできませんでした。[バックアップ名:%0]	
ACV_W_6019	イベントログを収集できませんでした。[ログ種別:%0]	サーバ負荷等のシステム側の原因により収集できない、対象のログ種別でイベントが一度も発生していない、もしくは収集したイベントログが破損している可能性があります。通常は次の収集タスクで再試行する為、特別な対処は必要ありません。ただし、イベントが一度も発生していない場合、対象となるログ種別でイベントを一度発生させる必要があります。同様の警告が頻出する場合にはシステムの負荷状況や出力ボリュームの残容量、権限などの確認を行ってください。別途、ACV_W_6036の警告が出た後に当警告が発生した場合は、イベントログの保存先を変更したことによる警告です。この場合は収集出来ていないイベントログを手動で収集する必要があります。{0}
ACV_E_6020	一時フォルダからUNCパスへのイベントログのバックアップ転送に失敗しました。	
ACV_E_6021	イベントログを強制ローテートできませんでした。	
ACV_E_6022	監査設定を更新中にエラーが発生しました。	
ACV_E_6024	監査を停止できませんでした。[種別:%0]	
ACV_E_6025	ログ収集タスクで一時ファイルの削除に失敗しました。ディスク枯渇の可能性があるため、ログ収集処理を中断します。[フォルダー:%0]	ログ収集タスクの実行アカウントがフォルダーにアクセスできるかを確認してください。リカバリ出来ない場合はマネージャーサーバのOS再起動を実施してください。
ACV_W_6026	アーカイブログを収集しようとしたが読み込みに失敗しました。ファイルがロックされているか、破損している可能性があります。ログを退避します。[退避先:%0]	
ACV_W_6027	読み込みに失敗したアーカイブログを退避しようとしたが、退避できませんでした。ファイルを確認の上、手動でログの退避等を行ってください。[アーカイブログ:%0]	
ACV_E_6028	ファイル名に時刻が含まれていないためイベントログをバックアップできませんでした。[ファイル:%0]	
ACV_E_6029	あるイベントログのバックアップに失敗しました。[ファイルパス:%0]	変換タスクを再実行し再度バックアップを試みるか、手動でこのファイルパスからイベントログをバックアップしてください。このイベントログはzip暗号化されていません。
ACV_E_6030	イベントログバックアップ作成準備中にマネージャーサーバの空き容量不足が発生しました。一部のイベントログバックアップが出力されていません。	空き容量を確保し、変換タスクを再実行してください。
ACV_E_6031	ファイルを転送できませんでした。[種別:%0][転送元:%1][転送先:%2]	
ACV_W_6032	今回収集したイベントログの開始レコードが、前回収集したイベントログの終了レコードから連続していません。ログの欠落の可能性があります。[種別:%0][前回のエクスポートファイル:%1][前回取得先頭行日時:%2][前回取得先頭行レコードID:%3][前回取得末尾行日時:%4][前回取得末尾行レコードID:%5][今回取得先頭日時:%6][今回取得レコードID:%7]	
ACV_W_6033	ファイルが削除できませんでした。[種別:%0][ファイルパス:%1]	
ACV_E_6034	対象サーバが追加できませんでした。エージェント方式の対象サーバ追加には、事前に「共通アカウント」を設定する必要があります。	
ACV_I_6035	イベントログが出力されませんでした。	
ACV_W_6036	イベントログの保存先の変更が確認されました。以前の保存先の設定で未取得のログを収集します。[古いパス:%0][新しいパス:%1]	
ACV_E_6037	イベントログの分割に失敗しました。[ファイル:%0]	
ACV_W_6038	処理対象フォルダーの空き容量を取得できませんでした。[処理:%0][フォルダー:%1]	
ACV_I_6041	ログ収集タスクの実行を終了しました。[結果:%0][実行時間:%1]	
ACV_I_6042	ログ変換タスクの実行を終了しました。[結果:%0][実行時間:%1]	
ACV_I_6051	ログ収集タスクがキャンセルされました。	
ACV_I_6052	ログ変換タスクがキャンセルされました。	
ACV_E_6053	サンプルデータを収集できませんでした。	
ACV_I_6054	インポートタスクの実行を終了しました。[結果:%0][実行時間:%1]	
ACV_I_6055	AD情報取得タスクの実行を終了しました。[結果:%0][実行時間:%1]	
ACV_I_6056	リスク学習タスクの実行を終了しました。[結果:%0][実行時間:%1]	
ACV_E_6057	リスク学習実行中です。	
ACV_E_6058	処理対象フォルダーの空き容量が不足しているため、必要に応じて監査を停止します。[処理:%0][フォルダー:%1][空き容量:%2][エラーのしきい値:%3MB]	容量を確保し、監査が停止している場合は再開させてください。
ACV_E_6101	イベントログの変換処理中にエラーが発生しました。[サーバ:%0]	
ACV_E_6102	イベントログの変換処理中にエラーが発生しました。	
ACV_E_6103	アクセスログのバックアップ処理でエラーが発生しました。[サーバ:%0]	
ACV_W_6110	以下のトレースファイルが見つかりませんでした。オーバーフローが発生した可能性があります。[ファイル:%0]	指定したトレースファイルの最大サイズ以上のログが出力されています。以下の対応を行い、オーバーフローが発生する前に収集する必要があります。「トレースファイルの最大サイズを大きくする」「フィルタ設定を追加し、トレースファイルに出力されるログの量を減らす」「収集間隔を変更し、サイズが大きくなる前に収集する」
ACV_W_6111	サーバ監査の削除に失敗しました。	
ACV_W_6112	拡張イベントの削除に失敗しました。	
ACV_E_6200	AccessLogScriptでシンタックスエラーが発生しました。	AccessLogScriptingの内容を修正してください。あるいは当該のバックアップ出力設定を無効にしてください。
ACV_W_7000	ユーザーSIDが取得できませんでした。	
ACV_W_7001	対象サーバのバージョン情報取得に失敗しました。	
ACV_W_7002	ユーザーSIDが取得できませんでした。[ドメイン:%0]	

ACV_W_7003	対象サーバのノード数が取得できませんでした。	
ACV_E_7004	システムファイルが見つかりませんでした。	
ACV_E_7005	SIDテーブルが見つかりませんでした。	
ACV_E_7006	ユーザーSIDが取得できませんでした。	
ACV_E_7007	監査ログ出力先フォルダーの情報を取得できませんでした。[出力先フォルダー:%0]	ログ収集タスクの実行アカウントで出力先フォルダーにアクセスできるか確認してください
ACV_E_7008	対象サーバのノード数が取得できませんでした。	
ACV_E_7009	対象サーバのゾーンからユーザー情報にアクセスできませんでした。	
ACV_W_7010	監査ログが解凍できなかったため、ファイルを退避しました。[退避先:%0]	
ACV_W_7011	収集対象ファイルに対応する解凍コマンドが使用できないため、処理がスキップされました。[該当コマンド:%0][ファイルパス:%1]	対象サーバに該当コマンドをインストールしてください。既にインストールされている場合は、コマンドの実行権限を確認してください。
ACV_W_7012	ユーザー情報が取得できませんでした。	
ACV_E_7013	ユーザー情報が取得できませんでした。[ドメイン:%0]	
ACV_E_7014	CSVファイルが読み込めませんでした。[パス:%0]	
ACV_E_8001	auditdの開始に失敗しました。	
ACV_E_8002	auditdの停止に失敗しました。	
ACV_E_8003	監査設定の削除に失敗しました。	
ACV_E_8004	指定されたsyslog(dlogrotate)のstatusファイルに存在しません。[%0]	
ACV_E_8005	logrotateコマンドがインストールされていません。	
ACV_E_8006	syslogのローテートに必要なファイルが見つかりません。[%0]	
ACV_E_8007	サポートされていないバージョンのlogrotateが使用されています。	対象サーバのlogrotateはversion 2を使用してください。
ACV_E_8008	auditdの開始がタイムアウトしました。	
ACV_E_8009	auditdの停止がタイムアウトしました。	
ACV_E_8010	auditdが起動していません。	対象サーバの編集画面から「Auditサービスの再起動」を実行してください。
ACV_E_8011	auditdがインストールされていないか、実行権限がありません。	対象サーバにauditdがインストールされ、指定したユーザーが操作できるようになっているか確認してください。
ACV_E_8012	auditdサービスがインストールされていません。	対象サーバにauditdがインストールされ、指定したユーザーが操作できるようになっているか確認してください。
ACV_E_8013	auditdの関連ファイルが見つかりません。[%0]	対象サーバ内にauditdの設定ファイルが見つかりません。auditd.confおよびaudit.rulesは/etcか/etc/auditに配置してください。
ACV_E_8014	ローテート対象のファイルが見つかりません。[%0]	対象サーバの編集画面から「Auditサービスの再起動」を実行してください。{0}
ACV_E_8015	ローテーションがタイムアウトしました。[%0]	しばらく待ってから操作をやり直してください。{0}
ACV_E_8016	auditdの再起動に失敗しました。	しばらく待ってから操作をやり直してください。{0}
ACV_W_8017	ログファイルのダウンロード中にエラーが発生しました。対象のファイルをスキップして処理を続行します。	通常は次回の収集タスクで再試行する為、特別な対処は必要ありません。同様の警告が頻出する場合には、対象サーバの状態やネットワーク設定などを確認して下さい。
ACV_E_8018	指定されたユーザーでsudoが実行できません。[ユーザー : %0]	
ACV_E_8019	ターミナルの応答が確認できません。	しばらく待ってから操作をやり直してください。
ACV_E_8020	アクセスログDBインポート中に一部のファイルでエラーが発生しました。	
ACV_W_8021	権限の足りないファイルの処理をスキップしました。[ファイルパス:%0]	
ACV_W_8022	必要な監査ポリシーの設定がされていません。正確なログが収集できていない可能性があります。[サーバ名:%0]	監査ポリシーの設定を確認してください。ドメインに所属している場合、グループポリシーについても確認してください。
ACV_W_8023	監査設定の確認に失敗しました。正確なログが収集できていない可能性があります。[サーバ名:%0]	
ACV_E_8024	コマンドの送信テストに失敗しました。この環境では正常に収集が動作しない可能性があるため、処理を中断します。	
ACV_W_8025	コマンドラインの複数行分割に失敗しました。一部の収集が行えなかった可能性があります。ファイル名やファイルパスが長い場合、短くすることで解決する可能性があります。	
ACV_E_8026	リスク検知中にエラーが発生しました。	
ACV_E_8027	収集に必要なコマンドまたはサービスが存在しません。[コマンド/サービス: %0]	必要なコマンド、サービスをインストールしてください。
ACV_W_8030	あるイベントログのバックアップ中にエラーが発生しました。次回変換タスク実行時、バックアップファイルが重複して出力される可能性があります。[ファイルパス: %0]	次回変換タスク実行後、重複したバックアップファイルが作成される可能性があるので注意してください。
ACV_E_8031	対象サーバ上にある監査テーブルの表領域の使用量が最大値を超えました。監査を停止します。[サーバ名: %0]	以下の対応を行った後、対象サーバの編集画面で「トレースの再開」を行って下さい。「監査テーブルが存在する表領域の使用量の削減もしくは最大使用サイズの見直し」「対象サーバのタスクを実行しログを収集する」
ACV_E_8032	AD情報取得タスクがタイムアウトになりました。	
ACV_E_8033	AD情報の取得に失敗しました。	
AGT_F_0001	サービスの起動ができませんでした。	
AGT_F_0002	サービスの終了ができませんでした。	
AGT_E_0006	コマンドライン指定が正しくありません。[%0]	
AGT_F_9999	予期せぬエラーが発生しました。[種類:%0]	
COM_E_0001	名前付きパイプのサーバ側API実行中に予期せぬエラーが発生しました。	
COM_E_0002	名前付きパイプによる通信処理中にエラーが発生しました。[詳細:%0]	
COM_E_9999	名前付きパイプのサーバ側で予期せぬエラーが発生しました。	
DAT_E_0001	対象データにアクセスできませんでした。他の処理からロックされています。[データ:%0][タイムアウト:%1][ロックの種類:%2]	
DAT_E_0002	対象データにアクセスできませんでした。	しばらく待ってから再アクセスすることで、成功する可能性があります。
DAT_E_8001	インポートできませんでした。%0	
DAT_I_8002	インポートを開始します。[ファイル名:%0]	
DAT_I_8003	インポートが終了しました。[ファイル名:%0][件数:%1]	
DAT_E_8004	ディスクに空き容量がありません。	
DAT_E_8005	ディスクの空き容量が取得できませんでした。	
DAT_E_8006	Jsonデータが解析できませんでした。	
DAT_E_8007	DBコマンド実行中にエラーが発生しました。[DBコマンド:%0]	
DAT_E_8008	対象月[テーブル%0]の行数が制限値を超えました。%1	対象月のアクセスログバックアップを取得後、対象月のデータを手動削除してから、日付順にデータをインポートしてください。
DAT_E_8011	DBコマンドの実行中にエラーとなりました。メモリ不足の可能性があります。[%0]	OSの[システムの詳細設定]より、仮想メモリ(ページングファイル)の値を増やしてください。
DAT_E_8012	指定した条件は制限を超えています。	指定する条件の調整を行ってください。(指定する条件を少なくする、入力文字列の長さを短くする、選択項目でチェックする項目を少なくする)
DAT_E_8013	他のDBメンテナンス処理が実行中です。	

DAT_I_8014	メモリ状態の取得に失敗しました。	
DAT_E_8015	処理をスキップしました。	
DAT_W_8016	ディスクの空き容量が少なくなっています。容量を確保してください。	
DAT_E_8017	アクセスログをDBから削除できませんでした。残りのメンテナンスを続行します。	
DAT_E_8018	レポートデータをDBから削除できませんでした。残りのメンテナンスを続行します。	
DAT_W_8019	アクセスログのインデックス再構築処理が実行できませんでした。残りのメンテナンス処理を続行します。	
DAT_W_8020	アクセスログをDBから削除できませんでした。残りのメンテナンス処理を続行します。	
DAT_W_8021	レポートデータをDBから削除できませんでした。残りのメンテナンス処理を続行します。	
DAT_W_8022	他のDBメンテナンス処理が実行中です。	
DAT_E_8023	レポート処理中に予期せぬエラーが発生しました。	
DAT_W_8024	リスクコアリングデータをDBから削除できませんでした。残りのメンテナンス処理を続行します。	
DAT_E_8025	DBコマンド実行中にエラーが発生しました。	
DAT_W_8026	インポート処理が実行中のため、操作のメンテナンス処理をスキップしました。	インポート処理の完了後に再度メンテナンスを実行してください。
DAT_W_8027	アクセスログの操作の削除が実行できませんでした。残りのメンテナンス処理を続行します。	
DOM_E_0001	指定された詳細キーは正しくありません。[キー名:%0][理由:%1]	
DOM_E_7001	%0実行でエラーが発生しました。[コマンド行:%1][戻り値:%2][詳細:%3]	
DOM_E_7002	%0実行で予期せぬエラーが発生しました。[コマンド行:%1]	
DOM_W_7003	タスクの実行をスキップしました。システム時刻の変更により予期せぬタイミングで実行されたか、タスクの最大同時起動数を越えた可能性があります。[タスク名:%0][理由:%1]	
DOM_I_7004	タスクの実行をスキップしました。前回起動したタスクがまだ実行中です。[タスク名:%0]	
DOM_I_7005	システム時刻が変更されました%0>%1。タスクスケジュールを組みなおします。	
DOM_I_7007	タスクの実行を終了しました。[結果:%0][実行時間:%1]	
DOM_E_7008	タスク実行中に予期せぬエラーが発生しました。[タスク名:%0]	
DOM_E_7009	SMTP認証のユーザーが設定されていません。	
DOM_E_7010	SMTPサーバが指定されていません。	「SMTP 設定」画面にて、SMTPサーバを指定してください。
DOM_E_7011	送信失敗しました。[理由:%0]	
DOM_E_7012	アドレスのフォーマットが正しくありません。	
DOM_E_7013	対象のデータが存在しません。削除された可能性があります。	
DOM_E_7014	%0が重複しています。	
DOM_E_7015	指定したパスは存在しないかドライブ直下を指定しています。	
DOM_E_7016	IDが未入力です。	
DOM_E_7017	このLDAP設定は削除できません。ログインアカウント設定で利用されています。	
DOM_E_7018	最低1人はアプリケーション認証の管理者が必要です。	
DOM_E_7019	アカウントが正しくありません。[ユーザー名:%0][理由:%1]	
DOM_E_7020	一部の対象サーバの設定が更新できません。[サーバ名:%0]	
DOM_E_7021	ダウンロードファイルの作成ができません。	
DOM_E_7022	作成中のレポートが存在するため、レポート作成が開始できませんでした。[レポート名:%0]	
DOM_E_7023	フィルター/置換機能の条件値が正しくありません。条件値を確認してください。	
DOM_E_7024	フィルター/置換機能のスク립トが正しくありません。	
DOM_E_7025	パスワードは変更できません。LDAP認証方式のアカウントです。	
DOM_E_7026	サポートデータの取得ができません。	
DOM_E_7027	アクセス権がありません。	
DOM_E_7028	パスがシステム定義の最大長248文字以上です。	
DOM_E_7029	サブフォルダーの展開ができません。[理由:%0]	
DOM_E_7030	フォルダーが見つかりません。	
DOM_E_7031	指定したアカウントが存在しません。[アカウント名:%0]	
DOM_E_7032	%0は%1桁以内で入力してください。	
DOM_E_7033	%0は1か0を入力してください。	
DOM_E_7034	サーバと対象パスの数が一致していません。	
DOM_E_7035	項目数が正しくありません。	
DOM_E_7036	ファイルが見つかりません。	
DOM_E_7037	現在のパスワードが違います。	
DOM_E_7038	レポート再作成処理でエラーが発生しました。[レポート名:%0]	
DOM_E_7039	過去ログインポート処理でエラーが発生しました。	
DOM_E_7040	LDAP認証でエラーが発生しました。[理由:%0]	
DOM_E_7041	データベース接続テストでエラーが発生しました。	
DOM_E_7042	FTP接続ができません。	
DOM_E_7043	ローカルサーバを指定してください。	
DOM_E_7044	パスの形式が正しくありません。[パス:%0]	指定したパスに次の文字が不適切に使用されている可能性があります。パスを確認してください。
DOM_E_7045	パス指定が正しくありません。ドライブ直下を指定することはできません。[パス:%0][パス種別:%1]	
DOM_E_7046	指定したフォルダーが存在しません。[パス:%0]	
DOM_E_7047	指定した日付が正しくありません。	
DOM_E_7048	UNCパスを指定してください。	
DOM_E_7049	共通アカウントが設定されていません。	
DOM_I_7050	メンテナンスタスクの実行を終了しました。[結果:%0][実行時間:%1]	
DOM_W_7051	このタスクは現在実行中です。[タスク名:%0]	
DOM_I_7052	実行中のタスクが停止しました。[タスク名:%0]	
DOM_E_7053	フォルダーパスの末尾に¥を使うことはできません。[パス:%0]	
DOM_E_7054	対象サーバが存在しません。削除された可能性があります。[サーバ:%0]	
DOM_E_7055	パス指定が正しくありません。	
DOM_E_7056	参照可能範囲は100件まで登録できます。	
DOM_E_7057	%0レポートは%1件まで登録できます。	
DOM_E_7058	ログインに失敗しました。[理由:%0]	
DOM_E_7059	10g以前のバージョンではXML出力は指定できません。	
DOM_E_7060	ファイル名が正しくありません。[ファイル名:%0]	指定したファイル名に次の文字が不適切に使用されている可能性があります。ファイル名を確認してください。( < > : " / ¥   ? * )

DOM_E_7061	他のユーザーがインポート中です。	他のユーザーのインポート処理が終了してから実行してください。
DOM_E_7062	レポート設定が取得できませんでした。	
DOM_E_7063	%0が未入力です。	
DOM_E_7064	データベース接続テストでエラーが発生しました。	
DOM_E_7065	外部ファイルからの置換設定の取り込みに失敗しました。[ファイル名:%0][行番号:%1]	
DOM_W_7066	別のALogサーバで作成された暗号化ファイルをインポートします。[ファイル名:%0]	
DOM_W_7067	作成中のレポートが存在するため、レポート作成が開始できませんでした。	
DOM_W_7068	作成中のレポートがありません。	
DOM_E_7069	管理者ではないユーザーがレポートの共有出力設定を変更することはできません。	
DOM_W_7070	他のアクセスログテーブルの更新処理が実行中です。	他のアクセスログテーブルの更新処理が終了してから実行してください。
DOM_W_7071	インポート処理が中止されたためレポート設定の「アラート機能」による検知処理をスキップしました。	次回以降にインポートタスクが正常終了したときに、今回の分のアラートも通知されます。
DOM_W_7072	他のユーザーがインポート中です。	他のユーザーのインポート処理が終了してから実行してください。
DOM_E_7073	ファイル名が正しくありません。使用できない変数を使用しています。[ファイル名:%0][変数名%1]	
DOM_W_7074	インポート処理がスキップされたため、このファイルに対するレポート設定の「アラート機能」による検知処理がスキップされます。[%0]	次回以降にこのファイルに対するインポートが正常終了したときに、このファイルのアラートも通知されます。
DOM_E_7075	アドレスのフォーマットが正しくありません。[件名:%0]	
DOM_W_7076	システムログの全てのメール通知を無効化しました。	
DOM_W_7077	実行中のタスクがあります。[対象サーバ種別:%0]	
DOM_E_7102	ユーザー操作で予期せぬエラーが発生しました。	
DOM_E_7151	サーバに接続できません。[サーバ:%0][ユーザー:%1]	
DOM_E_7152	サーバにエージェントサービスをリモート登録できる状態がありません。[サーバ:%0][ユーザー:%1]	指定したユーザーがサーバのWindowsサーバリモート接続できる必要があります。サーバ、およびネットワークの状態を確認してください。ユーザーに管理者権限がない場合は、権限を付与してください。
DOM_E_7153	サーバのイベントログリモート接続できません。[サーバ:%0][ユーザー:%1][イベントログ名(チャンネル):%2]	指定したユーザーがサーバのイベントログリモート接続できる必要があります。サーバ、およびネットワークの状態を確認してください。詳細メッセージに「RPC サーバーを利用できません (The RPC server is unavailable)」とある場合、対象サーバのTCP135およびTCP動的ポートへアクセスできるようにしてください。
DOM_E_7154	サーバ上の管理共有一覧を取得できません。[サーバ:%0][ユーザー:%1]	指定したユーザーがサーバの共有一覧を表示できる必要があります。サーバ、およびネットワークの状態を確認してください。ユーザーに管理者権限がない場合は、権限を付与してください。
DOM_E_7155	サーバ上にアクセス可能な管理共有がありません。[サーバ:%0][ユーザー:%1]	管理共有が1つもない場合は作成してください。管理共有がある場合は、指定したユーザーがサーバの管理共有へアクセスできるようにしてください。
DOM_E_7201	この対象サーバは追加できません。既に存在します。[サーバ:%0]	
DOM_E_7202	SSH接続に失敗しました。[ユーザー:%0][サーバ:%1]	
DOM_E_7203	収集タイプ指定が正しくありません。この対象サーバにはエージェントを設置できません。[OS:%0]	
DOM_E_7204	指定したサーバには既にエージェントが設置されています。対象サーバの追加はできません。[サーバ:%0]	
DOM_E_7205	指定した対象サーバは現在操作できません。ログ収集タスクが実行中です。[サーバ:%0]	
DOM_E_7206	RSH接続ができません。[ユーザー:%0][サーバ:%1]	
DOM_E_7207	エージェントとの通信ができません。[理由:%0]	
DOM_E_7208	エージェントインストール先フォルダパス指定が正しくありません。以下のパスを指定してください。[パス:%0]	
DOM_E_7209	vFilerの存在確認ができません。[vFiler名:%0][管理ホスト:%1]	
DOM_E_7210	SVMの存在確認ができません。[SVM名:%0][管理ホスト:%1]	大文字小文字が正確に入力されていることを確認してください。
DOM_E_7251	ファイル名またはフォルダ名に使用できない文字が含まれています。[名前:%0][文字:%1]	
DOM_E_7252	対象サーバの設定更新に失敗しました。エージェントレス方式の対象サーバでは縮退更新はできません。	
DOM_E_7253	サーバの存在を確認できません。[サーバ:%0][理由:%1]	
DOM_I_7254	監視レポート作成タスクの実行を終了しました。[結果:%0][実行時間:%1]	
DOM_I_7255	集計レポート作成タスクの実行を終了しました。[結果:%0][実行時間:%1]	
DOM_E_7256	レポート設定のインポートに失敗しました。	
DOM_E_7257	レポート設定のエクスポートに失敗しました。	
DOM_E_7261	設定の読み込みに失敗しました。	
DOM_E_7262	設定のインポートに失敗しました。	
DOM_E_7263	設定のエクスポートに失敗しました。	
DOM_W_7301	対象サーバから収集後、翻訳処理が実施されたイベントログの最終レコード情報が一定期間更新されませんでした。[対象サーバ:%0][最終レコード日時:%1]	対象サーバからのログ収集が正常に行われていない、対象サーバ上のログレコードが実際に増加していない、あるいはログ変換が正常に行われていない等の可能性があります。状況を確認してください。
DOM_E_7302	管理対象外モードのため、対象サーバへのこの操作は実行できません。	
DOM_E_7305	システム要件を満たしていないため、この操作は実行できません。[理由:%0]	
DOM_E_7401	イベントIDに誤りがあります。[%0]	
DOM_E_7402	文字コードに誤りがあります。[%0]	
DOM_E_7403	ログフォーマットの選択に誤りがあります。	イベントログを選択してください。
DOM_E_7404	文字コードに誤りがあります。	
DOM_W_7405	プラグインは初期化処理中です。	
DOM_E_7500	sudoが実行できませんでした。[ユーザー:%0]	指定したユーザーがsudoを実行できるかを確認してください。
DOM_E_7501	SCPのアップロードに失敗しました。[From:%0, To:%1]	
DOM_E_7502	SCPのダウンロードに失敗しました。[From:%0, To:%1]	しばらく待ってから操作をやり直してください。{0}
DOM_E_7503	エクスポートするファイルが存在しません。[Path:%0]	しばらく待ってから操作をやり直してください。{0}
DOM_E_7504	エクスポート先にファイルが存在します。[Src:%0, Dst:%1]	Dstに表示されているファイルを削除し、再度収集を行ってください。
DOM_E_7505	対象のファイル/ディレクトリにアクセスできません。[Path:%0]	指定されたユーザーがPathに表示されているファイル/ディレクトリにアクセスする権限があるか確認してください。
DOM_E_7506	対象のファイル/ディレクトリを作成できません。[Path:%0]	指定されたユーザーがPathに表示されているファイル/ディレクトリを作成する権限があるか確認してください。
DOM_W_7507	レポートのメール送信に失敗しました。[件名:%0]	
DOM_W_7508	アラートのSyslog送信処理において、送信制限数を超える量のアクセスログがヒットしたため、超過分は送信されませんでした。[送信制限数:%0]	
DOM_W_7509	アラートのSyslog送信に失敗しました。[レポート名:%0]	
DOM_W_7510	このタスクは現在実行中ではありません。[タスク名:%0]	
DOM_E_7511	指定された項目が存在しません。[項目名:%0]	
DOM_W_7512	アラートのSyslog送信設定が不正です。送信に失敗しました。[レポート名:%0]	
DOM_W_7513	アラート時の外部プロセスキックに失敗しました。[レポート名:%0]	

DOM_E_7600	同じ名前のグループが既に存在します。[グループ名:%0]	
DOM_E_7601	名前が入力されていません。	
DOM_E_7602	詳細グループには、詳細キーを1つ以上設定する必要があります。	
DOM_W_7610	OAuth 2.0を用いた認証に失敗しました。	SMTP設定画面に表示されている「OAuth 2.0認可を承認するためのコマンド」を実行してください。
DOM_I_7611	OAuth 2.0のアクセストークンを更新しました。	
DOM_E_7612	システムログのメール通知ができませんでした。[理由: OAuth 2.0を用いた認証に失敗しました。]	SMTP設定画面に表示されている「OAuth 2.0認可を承認するためのコマンド」を実行してください。
EVT_E_0002	イベントログファイルが見つかりませんでした。[ファイルパス:%0]	
EVT_E_0301	イベントログファイルが読み込みできませんでした。[ファイルパス:%0]	
EVT_W_0302	イベントログファイルの内容が正しくありません。(項目数に過不足があります。)[ファイル名:%0][行数:%1]	
EVT_E_0303	イベントログファイルの一行が長すぎます。[ファイル名:%0][行数:%1]	
EVT_W_1401	特定の行にてイベントログのフォーマットエラーを検知しましたが、翻訳処理を続行します。[ファイル名:%0][行数/レコード番号:%1][理由:%2]	特定の行にてフォーマットエラーを含むイベントログ行を検出しましたが、エラーに該当する行を除いて翻訳処理は続行されるため、別途対処は必要ありません。
EVT_W_1402	%0件以上のフォーマットエラーを検知しました。これ以上のフォーマットエラーの取得しませんが、翻訳処理を続行します。[ファイル名:%1]	イベントログのフォーマットエラーが既定数以上検出されたため、これ以上の同等な警告の表示を押し止めます。エラーに該当する行を除いて翻訳処理は続行されるため、別途対処は必要ありません。
EVT_W_1403	対象とする製品と取得するログ種別の組み合わせが正しくありません。	
EVT_W_1404	イベントログの特定レコードのプロパティが不正な為、読み込みませんでした。レコードが破損している可能性があります。	
EVT_W_1405	フォーマットエラーの発生したイベントログファイルを回避しましたが、翻訳処理を続行します。[回避先:%0]	イベントログに正しくないフォーマットが含まれていたため当該イベントログファイルを回避しましたが、エラーに該当する行を除いて翻訳処理は続行されるため、別途対処は必要ありません。
EVT_W_1406	翻訳対象のイベントログに破損行が含まれていましたが、翻訳処理を完了しました。[回避先:%0]	イベントログに破損したレコードが含まれていたため当該イベントログファイルを回避しましたが、エラーに該当する行を除いて翻訳処理は完了しているため、別途対処は必要ありません。
EVT_W_1407	翻訳対象のイベントログを変換しましたが、出力件数が0件でした。イベントログファイルを回避します。[回避先:%0]	変換処理を完了しましたが、変換結果が0件のためイベントログファイルを回避しました。監査設定等に誤りがないか確認を行ってください。通常は別途対処は必要ありません。
EVT_E_9998	予期せぬエラーが発生しました。	
EVT_E_9999	予期せぬエラーが発生しました。[理由:%0]	
FLT_E_1001	フィルターの文法が正しくありません。[行:%0][列:%1]	
FLT_E_1002	変数が定義されていません。[行:%0][列:%1][変数:%2]	
FLT_E_1003	フィルターの文法が正しくありません。	
FLT_E_1004	文字列が正規表現として認識できません。[行:%0][列:%1][文字列:%2]	
ISI_E_6004	監査ログファイルが見つかりませんでした。[ファイルパス:%0]	
ISI_E_6005	変換中にエラーが発生しました。	
ISI_W_6006	統計情報ファイルが見つかりません。	
ISI_E_6007	作業用ファイルまたはフォルダーが既に存在しています。[パス:%0]	
ISI_E_6011	変換中にエラーが発生しました。[理由:%0]	
ISI_W_6012	変換中にエラーが発生しました。[理由:%0]	
LIC_W_1002	ライセンス警告が発生しています。[対象サーバ種別:%0][理由:%1]	以下の対応を行ってください。「サーバ数の調整を行ってください」「ライセンスページより、正しいライセンスが登録されているか確認して下さい」「ライセンスの更新を行ってください」
LIC_E_1003	ライセンスが不足しています。[対象サーバ種別:%0][理由:%1]	以下の対応を行ってください。「ライセンスページより、正しいライセンスが登録されているか確認して下さい」「ライセンスの更新を行ってください」
LIC_E_1004	ライセンスが不足しています。この種別の収集済みイベントログの翻訳処理は実施されません。[対象サーバ種別:%0][理由:%1]	以下の対応を行ってください。「ライセンスページより、正しいライセンスが登録されているか確認して下さい」「ライセンスの更新を行ってください」
LIC_W_1005	変換可能なログ量の上限に達しました。変換を停止します。[対象サーバ種別:%0][上限容量:%1 GB][未変換ファイル数:%2]	アップグレードをご検討ください。
LIC_W_1006	ライセンス警告が発生しています。[種別:%0][理由:%1]	以下の対応を行ってください。「ユーザー数の調整を行ってください」「ライセンスページより、正しいライセンスが登録されているか確認して下さい」「ライセンスの更新を行ってください」
LIC_E_1007	ライセンスが不足しています。動怠データの作成処理は実施されません。[種別:%0][理由:%1]	以下の対応を行ってください。「ライセンスページより、正しいライセンスが登録されているか確認して下さい」「ライセンスの更新を行ってください」
LIC_W_1008	ライセンス警告が発生しています。[対象サーバ種別:%0][理由:%1]	以下の対応を行ってください。「サーバ数の調整を行ってください」「ライセンスページより、正しいライセンスが登録されているか確認して下さい」「ライセンスの更新を行ってください」
LIC_E_1009	ライセンスが不足しています。収集を停止します。[対象サーバ種別:%0][理由:%1]	以下の対応を行ってください。「ライセンスページより、正しいライセンスが登録されているか確認して下さい」「ライセンスの更新を行ってください」
MGR_F_0001	サービスの起動処理ができませんでした。	
MGR_F_0002	サービスの終了処理ができませんでした。	
MGR_E_0003	フォルダー監査設定プロセスが見つかりませんでした。	
MGR_E_0004	フォルダー監査設定が実行できませんでした。[対象:%0]	
MGR_E_0005	対象のフォルダーは現在監査設定を実行中です。[対象:%0]	
MGR_E_0006	コマンドライン指定が正しくありません。[%0]	
MGR_E_0007	手動メンテナンスを実行できませんでした。既に行われている可能性があります。	
MGR_E_0008	データベース初期化中にエラーが発生したため、処理を中断しました。データベースが不完全な状態になっている可能性があります。原因を解決して再度実行してください。	
MGR_E_0011	エージェントに接続できませんでした。[サーバ:%0][ユーザー:%1]	
MGR_E_0012	エージェントに接続できませんでした。エージェントAPIのエンドポイントが見つかりません。[サーバ:%0][ユーザー:%1]	対象サーバ上のWindowsサービス「AaeHost」が起動していない、または正常に動作していない可能性があります。対象サーバ上のサービスを再起動してください。
MGR_E_0013	サーバ上のエージェントが古いため、この操作を実施できません。[サーバ:%0]	エージェントのアップデートを実施してください。
MGR_E_0014	指定した対象サーバ/DB情報を取得できませんでした。[対象:%0]	
MGR_E_1000	レポート共通設定を取得できませんでした。	
MGR_F_9999	予期せぬエラーが発生しました。[種類:%0]	
ORA_E_4007	Character Setの判別に失敗しました。[判別できなかったCharacterSet:%0]	
ORA_E_4008	変換中にエラーが発生しました。	
ORA_E_4009	UTF-8判定に失敗しました。[%0]	
ORA_E_4011	トレースログファイルの読み込みに失敗しました。[ファイル:%0][行:%1]	
ORA_I_4012	トレースログファイルの読み込みは終了しました。[ファイル:%0]	
ORA_W_4027	オブジェクトの型はスキーマフィルタ対象外です。[オブジェクト:%0]	
ORA_E_4028	トレースログファイルのログ切り出し処理に失敗しました。[失敗したファイル:%0]	
ORA_E_4029	必須項目が見つかりませんでした。[ファイル:%0][行:%1]	
ORA_W_4041	トレースログ読み込みに失敗したファイルをスキップしました。[トレースログファイル:%0]	

ORA_W_4042	トレースログ読込に失敗した行をスキップしました。"]が見つかりません。[トレースログファイル:%0][行:%1]	
ORA_W_4043	トレースログ読込に失敗した行をスキップしました。列数が一致しませんでした。[トレースログファイル:%0][行:%1]	
ORA_W_4044	トレースログ読込に失敗した行をスキップしました。日時を取得できませんでした。[トレースログファイル:%0][行:%1]	
ORA_W_4045	トレースログ読込に失敗した行をスキップしました。内容を取得できませんでした。[トレースログファイル:%0][行:%1]	
ORA_W_4046	トレースログ読込に失敗した行をスキップしました。キーの値を取得できませんでした。[トレースログファイル:%0][行:%1][キー:%2]	
ORA_W_4061	XMLトレースログ読込でXML終了タグの検出に失敗しました。[トレースログファイル:%0][行:%1][開始位置:%2][見つからなかったタグ:%3]	
ORA_E_4062	変換処理でエラーが発生しました。	
ORA_E_4071	SESファイルの読み込みに失敗しました。[SESファイル:%0]	
ORA_E_4072	SESデータからセッション情報の取得に失敗しました。[SESファイル:%0][セッションID:%1][日時:%2]	
ORA_E_4073	初期化パラメータaudit_trailの変更は、プラグブルデータベースからは許可されていません。	
ORA_E_4081	インスタンス番号を特定することができませんでした。[インスタンス名:%0]	
SQL_W_0001	トレースログのフォーマットエラー行を検知しました。エラー行を無視して翻訳処理を継続します[行:%0][回避先:%1]	
SQL_E_0002	ログ収集タスクの中止が繰り返し発生し、サーバ監査の数が増えているためタスクを中止します。	これまでのログ収集タスクのアラートを確認して問題を解消してください。解消後、手動でサーバ監査の設定を削除してください。{0}
UOP_E_0002	ログインに失敗しました。[IPアドレス:%0][失敗回数:%1]	
UOP_E_0100	パスワードの変更ができませんでした。	
UOP_E_0114	カテゴリの異なる設定が含まれています。	
UOP_W_0167	ホワイトリストのデータ削除に失敗しました。[レポート名:%0][データバス:%1]	手動でこのデータを削除してください。
WEB_E_0001	自分自身のアカウントは削除できません。	
WEB_E_0011	ファイルが作成できませんでした。[種類:%0]	
WEB_E_8001	Webリクエストの処理中に予期せぬエラーが発生しました。	
ALS_E_0001	レポートのアラートステータスが存在しません。[レポート名:%0]	
ALS_I_0002	レポート作成タスクの実行を終了しました。[結果:%0][実行時間:%1]	
ALS_E_0003	レポートファイルを転送できませんでした。	
ALS_E_0004	レポートファイルを転送できませんでした。[転送元:%0][転送先:%1]	
ALS_E_0005	レポートファイルが削除できませんでした。[レポート名:%0]	
ALS_I_0006	監視アラートにヒットするアクセスログが発生しました。[レポート名:%0][発生件数:%1]	
ALS_W_0007	不完全なアクセスログテーブルがあるため処理を中止しました。	過去ログインポート中でないか確認してください。過去ログインポート中でない場合、メンテナンスタスクを実行してください。
ALS_E_0008	詳細キータイプ設定が無効化されている状態で、詳細キータイプを用いたフィルターが使用されたので、処理を中止しました。	フィルター設定を修正するか、詳細キータイプ設定を有効化してください。
ALS_E_0009	EVAのライセンスが登録されていないため、詳細キータイプ設定を有効化出来ませんでした。	
ALS_W_0010	特定のレポートの処理に問題が発生したのでスキップしました。[レポート名:%0]	
ALS_W_0011	特定のアラートの処理に問題が発生したのでスキップしました。[レポート名:%0]	
ALS_E_0012	詳細キータイプの初期化に失敗しました。設定は保存されていないので、再度行う必要があります。メンテナンスタスクやインポートタスクが動作中の場合は、処理が競合した可能性があります。時間を置いて再度設定してください。	
ALS_E_0013	デフォルトで数値型の詳細キーについては、詳細タイプを設定できません。[詳細キー:%0]	
ALS_E_0014	不正な検索クエリが入力されました。	
ANY_E_0001	指定されたマッピング設定が正しくありません。	
ANY_W_0002	特定の行にてイベントログのマッピング実行時エラーを検知しましたが、翻訳処理を続行します。[ファイル名:%0][行:%1][理由:%2]	特定の行にてマッピング実行時エラーを検知しましたが、エラーに該当する行を除いて翻訳処理は続行されるため、別途対処は必要ありません。
ANY_W_0003	特定の行にてイベントログの読み込み実行時エラーを検知しましたが、翻訳処理を続行します。[ファイル名:%0][行:%1][理由:%2]	特定の行にて読み込み実行時エラーを検知しましたが、エラーに該当する行を除いて翻訳処理は続行されるため、別途対処は必要ありません。
ANY_W_0004	%0件以上の翻訳実行時エラーを検知しました。これ以上の翻訳実行時エラーは取得しませんが、翻訳処理を続行します。[ファイル名:%1]	イベントログのマッピング実行時エラーが既定数以上検出されたため、これ以上の同等な警告の表示を抑制します。エラーに該当する行を除いて翻訳処理は続行されるため、別途対処は必要ありません。
ANY_E_0006	指定された文字コードが入力ファイルと一致しないため、ファイルを読み込めません。[文字コード:%0]	入力ファイルの文字コードを確認してください。
ANY_E_0010	指定されたプリプロセスの実行に失敗しました。[コマンド行:%0][戻り値:%1]	
ANY_E_0011	指定されたプリプロセスで予期せぬエラーが発生しました。[コマンド行:%0]	
ANY_W_0012	フォーマットエラーの発生したイベントログファイルを回避しました。[回避先:%0]	正しくないフォーマットが含まれるイベントログファイルを回避しましたが、エラーに該当する行を除いて翻訳処理は続行されるため、別途対処は必要ありません。
ANY_E_0013	指定されたプリプロセスの実行に失敗しました。	
ANY_E_0014	指定されたポストプロセスの実行に失敗しました。	
ANY_W_0020	指定されたアセンブリは、サポートされていないか、インターネット上の場所から取得されており、安全でない可能性があります。利用したい場合は、エキスプローラから解除をする必要があります。[アセンブリ名:%0]	
ANY_W_0030	収集対象のファイルを特定中に、ハッシュ値の重複を確認しました。正しく収集が行われない可能性があります。	ログのローテート頻度が高すぎないか、もしくは内容が全く同一のファイルが複数存在しないかを確認してください。
ANY_W_1001	プラグインのランタイムフォルダーのクリーンアップに失敗しました。	
ANY_W_1002	プラグインの初期化処理の一部でエラーが発生しました。一部プラグインもしくは全プラグインがロードできなかった可能性があります。	
ANY_W_1003	プラグインの初期化処理中にエラーが発生したため、登録できませんでした。[ID:%0]	
ANY_W_1004	プラグインのIDが重複しているため、登録できませんでした。[ID:%0]	
ANY_E_1005	プラグインが見つかりません。[ID:%0]	
ANY_I_1010	プラグインによる収集が正常に終了しました。[ID:%0][Command:%1]	
ANY_E_1011	プラグインによる収集が異常終了しました。[ID:%0][ExitCode:%1][Command:%2]	
ANY_E_1012	プラグインによるプレビューが異常終了しました。	
ANY_I_1013	このプラグインはプレビューに対応していません。[ID:%0]	
ANY_I_1014	プラグインによるバリエーションが正常に終了しました。[ID:%0][Command:%1]	
ANY_E_1015	収集設定に誤りがあります。[Message:%0]	
ANY_E_1016	入力した正規表現に誤りがあります。[Message:%0]	

ANY_W_1098	プラグインで警告が発生しました。[Id:%0][Message:%1]	
ANY_E_1099	プラグインでエラーが発生しました。[Id:%0][Message:%1]	
ANY_E_1100	この対象サーバではSCP接続を用いた収集を行うことができません。	
ANY_E_1101	収集に用いる一部のコマンドの実行に失敗しました。コマンドが使用できるか確認してください。 [ErrorCommand:%0]	
ANY_E_1102	SCP収集のためのアカウント設定を行ってください。	
ANY_E_1103	フォーマットが設定されていません。	
ANY_E_1104	対象ファイルの収集に失敗しました。	ファイル名の長さやファイルサイズ等を確認してください。
ANY_E_1105	同じフォーマット内でグループ名が重複しています。[フォーマット名:%0]	
ANY_E_1106	グループ名が入力されていません。[フォーマット名:%0]	グループ名を入力してください。
ANY_E_1107	フォーマット名を入力してください。	
ANY_E_1108	正規表現文字列により作成されるグループの数とマッピングに使用するグループの数不一致します。	抽出ボタンを押して、現在入力されている正規表現文字列によるグループを作成してください。
ANY_E_9999	変換中にエラーが発生しました。	
UNX_E_0001	監査ログの読み込みに失敗しました	
UNX_E_0002	監査ログが予期せぬ形式のため読み込みに失敗しました。	
UNX_E_0003	イベントへのマッピング処理に失敗しました。	
UNX_E_0004	アクセスログの圧縮処理に失敗しました。	
UNX_E_0005	UTF-8のエンコードに失敗しました。	
UNX_W_0006	特定の行にて監査ログのフォーマットエラーを検知しましたが、翻訳処理を続行します。[ファイル名:%0][行:%1]	
UNX_W_0007	%0件以上のフォーマットエラーを検知しました。これ以上のフォーマットエラーの取得はできませんが、翻訳処理を続行します。[ファイル名:%1]	監査ログのフォーマットエラーが既定数以上検出されたため、これ以上の同様な警告の表示を抑制します。エラーに該当する行を除いて翻訳処理は続行されるため、別途対処は必要ありません。
UNX_E_0008	全ての行でフォーマットエラーを検知しました。	
WTM_I_0001	WorkTimeタスクの実行を終了しました。[結果:%0][実行時間:%1]	
WTM_E_0002	指定されたカラムは端末名には使用できません。	
WTM_E_0003	指定されたカラムは使用できません。[%0]	
WTM_E_0004	指定されたユーザー情報を取得できませんでした。[指定ユーザー情報:%0]	
WTM_I_0005	ユーザー情報がデータベースに登録されていません。[ユーザー名:%0]	
WTM_E_0006	ファイルの作成に失敗しました。[設定名:%0]	
WTM_E_0007	0件の動態表出力はできません。	
WTM_E_0008	ファイルの作成に失敗しました。	
WTM_I_0009	ファイルの出力が完了しました。[設定名:%0][出力件数:%1]	
WTM_E_0010	Excelファイルの拡張子が適切ではありません。".xlsx"と指定してください。[設定名:%0][設定ファイル名:%1]	
RSC_E_0001	バスの検知データが存在しません。	
RSC_W_0002	一度も共有サブモデルの学習が行われていません。バススコアの学習をスキップします。[レポート名:%0]	
RSC_W_0003	バススコアの学習が行われていません。検知を行うには、まず学習を行う必要があります。バススコアの検知をスキップします。[レポート名:%0]	リスク学習タスクが実行されるのを待つか、もしくは手動実行して下さい。
RSC_W_0004	頻度スコアの学習が行われていません。検知を行うには、まず学習を行う必要があります。頻度スコアの検知をスキップします。[レポート名:%0]	リスク学習タスクが実行されるのを待つか、もしくは手動実行して下さい。
RSC_E_0005	レポートモデルの学習中に予期せぬエラーが発生しました。[レポート名:%0]	
RSC_E_0006	サブモデルの学習中に予期せぬエラーが発生しました。	
RSC_E_0007	モデルファイルの削除中に予期せぬエラーが発生しました。	
RSC_W_0008	モデルファイルが古いためバススコアの検知をスキップします。[レポート名:%0]	リスク学習タスクが実行されるのを待つか、もしくは手動実行して下さい。
RSC_I_0009	算出済みのスコアをすべて削除しました。[レポート名:%0]	
SLS_F_0001	サービスの起動処理ができませんでした。	
SLS_F_0002	サービスの終了処理ができませんでした。	
SLS_W_0003	ログファイルの書き込みに失敗しました。[File:%0]	
SLS_W_0004	ログファイルのローテーションに失敗しました。[File:%0]	
SLS_W_0005	通信時にエラーが発生しました。[理由:%0]	
SLS_E_9999	サービスでエラーが発生しました。	
FSX_E_0001	AWS接続情報が正しくありません。	
FSX_E_0002	FSxファイルシステムIDが正しくないか、対象リージョンに存在しません。[FSxファイルシステムID:%0]	
FSX_E_0003	AWSサービスの接続に失敗しました。	
FSX_E_0004	ライセンスのストレージ容量を超過しています。[契約容量:%0TB, 現在の合計容量:%1TB, 今回追加する対象サーバの容量:%2TB]	
FSX_E_0006	FSxファイルシステムの情報取得中にエラーが発生しました。	
FSX_E_0007	FSxファイルシステムの情報取得中に予期せぬ型のエラーが発生しました。	
FSX_E_0008	Amazon Kinesis Data Firehoseの配信ストリームの情報を取得中にエラーが発生しました。	
FSX_E_0009	Amazon Kinesis Data Firehoseの配信ストリームの情報を取得中に予期せぬ型のエラーが発生しました。	
FSX_E_0010	S3バケット内のオブジェクトを列挙する処理でエラーが発生しました。	
FSX_E_0011	S3バケット内のオブジェクトを列挙する処理で予期せぬ型のエラーが発生しました。	
FSX_E_0012	S3オブジェクトの情報取得中にエラーが発生しました。	
FSX_E_0013	S3オブジェクトの情報取得中に予期せぬ型のエラーが発生しました。	
FSX_E_0014	ファイルのダウンロード処理に失敗したため収集を中止しました。[出力先パス:%0]	
FSX_W_0015	一部のS3オブジェクトの削除に失敗しました。	
FSX_W_0016	S3オブジェクトの削除を要求時にエラーが発生しました。	
FSX_W_0017	S3オブジェクトの削除を要求時に予期せぬ型のエラーが発生しました。	
FSX_E_0018	対象リージョンはコードで指定してください。[対象リージョン:%0]	
FSX_E_0019	FSxのストレージ収集時に予期せぬエラーが発生しました。	
FSX_E_0020	FSxのストレージ収集に失敗しました。	
FSX_E_0021	SVMが存在しないか、SVM名に誤りがある可能性があるためストレージ容量の収集ができませんでした。	
FSX_E_0022	対象サーバにて監査イベントログの送信先が設定されていないため、収集を中止しました。	監査イベントログの送信先の設定で、Amazon Kinesis Data Firehoseの配信ストリームを指定してください。
ACU_I_0001	クレデンシャルが正常に登録されました。[Id:%0]	
ACU_E_0002	クレデンシャルの認証に失敗しました。[Id:%0]	

ACU_W_0003	クレデンシャルが見つかりませんでした。	
ACU_I_0004	既に初期化が済んでいるため対象ホストの再登録を試みます。[Id:%0]	
ACU_W_0005	ALogCloudサーバーのエラーを検知しました。	
ACU_W_0006	アップロードリクエストは拒否されました。[Id:%0]	クレデンシャルファイルが削除または無効化されている可能性があります。
ACU_W_0007	アップロードに失敗しました。	
ACU_E_0008	アップロード中に1つ以上のファイルでエラーが発生しました。	
ACU_E_0009	クレデンシャルファイルの処理でエラーが発生しました。	
ACU_E_0010	プラン超過のためアクセスログアップロードは拒否されました。	契約プラン内のログデータ容量の引き上げを検討してください。
ACU_W_0012	ALogCloud側の設定で対象ホストの収集タスクが無効なため、アクセスログアップロードは拒否されました。	
ACU_W_0013	アクセスログアップロードは中断されました。	
ACU_E_0014	ALogCloud連携が自動解除されました。[理由:%0]	
ACU_W_8000	アップロードできないファイル名が検出されました。当該ファイルをスキップします。 [HostId:%0][SourceType:%1][FileName:%2]	
ACU_E_9998	アクセスログアップロードサービスのHttp通信中に予期せぬエラーが発生しました。	
ACU_E_9999	アクセスログアップロードサービス実行中に予期せぬエラーが発生しました。	

※空欄はすべて以下の文言が表示されます。  
 解決できない場合は、サポートデータを取得し、ソフトウェア保守契約番号を添えてオンラインサポートセンターまでお問い合わせください。